



ソマリア

NEWS (2007年3月21日)

暖冬異変と言われた冬も過ぎ、桜の花も開花の頃となってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

3月19日、世界食糧計画(WFP)は日本政府の支援を受け、慢性的食糧不足のソマリア(130万人)をはじめアフリカの3カ国(計150万人)に食糧支援することを決定したとの情報が配信されてきました。

—第4回チャリティコンサート—



2007.02.18

—ソマリアの様子—

昨年末、暫定政府の要請を受けたエチオピア軍が、首都を実効支配していたイスラム法廷を排除し、エチオピア軍が完全に首都を制圧しました。それとともに、暫定政府も首都に移ることとなりました。また、アフリカ連合は、ソマリアへ治安部隊8000人を派遣することを決定しました。派遣国はナイジェリア、ガーナ、ブルンジ、ウガンダです。

すでにウガンダからは千名余りの部隊が派遣されていますが、部隊到着にあわせ、部族による妨害行為も繰り返されているようです。

また、ソマリアの大統領の家が襲撃される事態もおこっています。ソマリアの春はまだまだ遠いようです。

2月18日、日野市七生公会堂において第4回チャリティコンサート「箏(こと)の調べにのせて」を開催しました。

箏奏者久野木史恵さん、ピアニスト山田剛史さん、ソプラノ歌手後藤文佳さんにより日本の歌、世界の歌が披露されました。西洋音階用に改良された二十五弦の箏とピアノの演奏、箏とソプラノの演奏、箏・ピアノ・ソプラノによる演奏は来場者に感動を与えました。

演奏会の案内や取材、その後の「コンサート」の紹介が日野ケーブルテレビによってなされました。

また、ヒーリング(癒し)の町「日野」のために活躍される市会議員の先生も会場に駆けつけてくださいました。

[編集後記]

今回のチャリティコンサートに出演していただいた箏奏者久野木さんは、もともとは十三弦の箏奏者でしたが、洋楽の人と一緒に演奏がしたいということで、二十五弦の箏の先生に師事してきたそうです。来場者は二十五弦の箏の迫力に魅了されていました。

今年のアフリカンフェスタは5月19日、20日、日比谷公園で開催されます。

当会も出展予定です。

ホームページのリニューアルを検討中です。

「ソマリアを支援する会」

TEL&FAX : 042-594-2990

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~somalia/>